【大学間協定留学】留学近況報告書

記入日	2024年 11月 4日
留学先大学	**国立台湾大学**（日本語名） **國立台灣大學**（現地言語名）
留学先の所属学部等	☒特定の学部･研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名：人文学部外国語文学科 現地言語での名称：文學院外國語文學系 ☐特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐その他：
留学期間	2024年8月～2025年7月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

Ⅰ. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてｱﾄﾞﾊﾞｲｽしたいことを記述してください。

学校生活関係は大学の公式サイトで、その他の生活環境についてはインターネット上のブログなどを見て情報を集めました。台湾留学に関する情報は日本語のものが沢山あるので、困ることはないと思います。

Ⅱ-1. 留学のための渡航前手続き（留学ﾋﾞｻﾞ） ※詳細に記入して下さい

ﾋﾞｻﾞの種類：居留ビザ	**申請先**：台北駐日経済文化代表処
ﾋﾞｻﾞ取得所要日数：約 1 週間 （申請してから何日／ 何週間要したか）	**ﾋﾞｻﾞ取得費用**：10100 円

1. ﾋﾞｻﾞ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？

パスポート原本・コピー、ビザ申請書、証明書、留学先の入学許可書原本・コピー、健康診断書、明治大学の在学証明書原本、運転免許証コピーを提出しました。ビザ申請書はオンラインで作成し、印刷して持参しました。健康診断書は、海外渡航用健康診断を専門にやっている病院に行き、台湾大学に提出するものと一緒にお願いしました。

2. 具体的な申し込み手順を教えて下さい。

オンラインで予約を取った時間に白金台の台北駐日経済文化代表処に行き、所定の書類を提出しました。かなり短時間で済んだ記憶があります。ゆうパックの封筒を持っていくと、ビザを郵送して頂くことができ、もう一度白金台に行かなくて済みます。

3. ﾋﾞｻﾞ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

ありませんでした。

4. ﾋﾞｻﾞ取得に関して困った点･注意点

予約ができるのは金曜日のみ（ほかの曜日は整理券制）なので金曜日に行くことにしていたのですが、健康診断結果の受け取りとの関係で予定よりかなり後ろにずれこんでしまい少し焦りました。予約自体はかなり空いていて取りやすかったです。

Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。

現金両替や携帯の sim カード購入は台湾の空港で簡単にできます。窓口の方は大体日本語が話せるので本当に楽です。sim カードは空港で長期間購入することもできますが、私は空港では数日分のみ買って後日町の携帯ショップで 6 か月分購入しました。居留ビザの場合、入国後 1 か月以内に ARC（在留カードのようなもの）を申請する必要があるので、ARC 用の証明写真（背景が白のものが良いようです）や住居証明の入手方法を確認しておくといいと思います。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	China Airline				
航空券手配方法	Trip.com 入寮日が月曜日で最初のスケジュールがその日の朝でしたが、土日の航空券はとても高いので、金曜日に渡航してホテルに 3 泊するほうが安く済みました。航空券とホテルの手配は両方 Trip.com を利用しました。 ※利用した旅行社･旅行ｻｲﾄ、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	松山空港		**現地到着時刻**	午前 10 時頃	
ｷｬﾝﾊﾟｽへの移動手段	☐大学手配の出迎え	☐知人の出迎え	☒公共交通機関（☐ﾊﾞｽ☒電車）	☐ﾀｸｼｰ	☐その他（　　）
移動の所要時間	私は入寮日前に渡航したので、到着後は寮やキャンパスではなくホテルに向かいました。				

空港からｷｬﾝﾊﾟｽへの移動の際の注意点、ﾀｸｼｰ･公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

空港すぐ前から MRT（地下鉄）に乗ることができます。改札前の自販機で EasyCard（悠遊卡）というプリペイド式交通系 IC カードを買えますが、後日貰える学生証に悠遊卡の機能がついているのでそれまでカードを買わずに切符で過ごすのもありかもしれません。

大学到着日	8 月 26 日 8 時頃

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	☐はい ☒いいえ	いいえを選んだ方：8 月 26 日から入居可能だった。
住居のﾀｲﾌﾟ	☒寮　☐ｱﾊﾟｰﾄ　☐その他（　　）	
部屋の種類	☐一人部屋　☐二人部屋　☒その他（4 人部屋）	
ﾙｰﾑﾒｲﾄ	☐日本人学生　☒他国からの留学生　☐その他（　　）	
住居を探した方法	☒大学の斡旋　☐自分で探した　☐その他（　　）	
住居の申込み手順	4 月の台湾大学への Application の時点で寮の希望の有無・部屋タイプの希望順位を記入するようになっていて、7 月初めに入寮許可と寮のタイプをメールで通知されました。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？ﾄﾗﾌﾞﾙはありましたか？

キャンパスに近い一人部屋・二人部屋を希望の上位に入れていたのですが、倍率が高かったようで 4 人部屋に割り当てられました。私のいる寮は少し空きがあるようなので、4 人部屋を希望に入れていれば基本的に入れるのではないかなと思います。ただこの寮はかなりキャンパスから遠くまたお世辞にも綺麗とは言えないので、キャンパスの近くに住みたい方や綺麗好きな方、4 人部屋はちょっとという方はアパートを探してもいいと思います。

3.　留学先でのｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝについて	
ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝの有無	☒あった　☐なかった
日程	8/27（全留学生向け）、8/29（学部別）
参加必須ですか？	☒必須　☒任意参加
参加費用は？	☒無料　☐有料（金額：　　）
内容と様子は？	全留学生向け・学部別共に留学生のみのオリエンテーションで、大学内のリソースや履修登録についの他、台湾生活での注意点なども教えてもらえました。学生同士で交流するアクティビティもあり、楽しかったです。
留学生用 特別ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ	☒あった　☐なかった
授業開始日	9 月 2 日から

Ⅳ. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ ﾄﾗﾌﾞﾙは？

6 ヶ月以上の居留ビザで入国すると、入国後 1 か月以内に ARC の申請が必要です。提出物は証明写真と住居証明で、住居証明は寮費のレシートでは承認されず、大学の Accomodation 担当部署にメールを出したところ翌朝すぐ証明書を送って頂けました。書類等の提出や料金の支払いはオンラインでてき、カード受け取りの時のみ移民局の事務所に行きました。書類の審査に 1 週間、不備の修正に 1、2 日、支払い後カード受け取り可能になるまでに 1，2 日くらいかかったと思います。カード受け取り可能通知が来てから三日以内に取りに来いということだったので、そこが少し慌ただしかったですが概ね申請は簡単です。

2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？ﾄﾗﾌﾞﾙは？

健康診断は渡航前に済ませるようにと書かれていたのでこちらではしていません。

3. 現地で銀行口座を開設しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？ﾄﾗﾌﾞﾙは？

していません。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？ﾄﾗﾌﾞﾙは？

sim カードを購入しました。到着時に空港で 5 日分を購入し、その後町の携帯ショップで 6 か月分を購入しました。学生証を受け取るための Registration に電話番号が必要なのにその携帯の契約に学生証が必要と聞いて焦ったのですが、パスポートと入学許可書を見せて契約できました。

Ⅴ. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

☒出発前に（8 月 19 - 21 日頃）
　☒ｵﾝﾗｲﾝで登録 ☐志願書類に記入して登録 ☐できなかった ☐その他（　　）

☒到着後に（9 月 2 - 日頃）
　☒ｵﾝﾗｲﾝで登録 ☐国際ｵﾌｨｽ等の仲介 ☐できなかった ☐その他（　　）

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

☒あった ☐なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

留学生用の特別な登録手順があったわけではないのですが、一部の科目は抽選の過程で留学生が優先されるようになっていたようです。

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更･追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

授業開始前の 3 段階の登録に加えて、授業開始後もしばらく add/drop ができるようになっていました。抽選の倍率が高いと聞いたので最初からかなり多く登録しておいたのですが、希望順位を高くしていたものは概ね取れたと思います。私は第一ステップで十分に取れたので、その後の追加はせず、授業開始後に 2 科目 drop しました。drop はオンラインで簡単にできるので、初めから多めに希望しておくことをお勧めします。

Ⅵ. 一週間のｽｹｼﾞｭｰﾙ 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入							
	月	火	水	木	金	土	日
5：00							
6：00							
7：00							
8：00							
9：00			Introduction to Linguistics	洗濯			洗濯
10：00	Exploring Taiwan: Women and Taiwanese Society		Introduction to Linguistics	洗濯			洗濯
11：00	Exploring Taiwan: Women and Taiwanese Society		Introduction to Linguistics				
12：00		Phonetics					
13：00	図書館で勉強	Phonetics		Exploring Taiwan: Natural Resources Conservation and Management			
14：00	図書館で勉強	Phonetics		Exploring Taiwan: Natural Resources Conservation and Management	General Psychology		
15：00	図書館で勉強		Exploring Taiwan: Natural Environment and Resources		General Psychology		
16：00	図書館で勉強		Exploring Taiwan: Natural Environment and Resources				

17：00	図書館で勉強						
18：00		General Chinese		General Chinese			
19：00		General Chinese	サークル	General Chinese			
20：00		General Chinese	サークル	General Chinese			
21：00			サークル				
22：00							
23：00							
24：00							

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

国立台湾大学は台湾トップの大学だけあって、授業も施設もとても充実していて勉強も学生生活も楽しめる場所だと思います。正規生メインの授業はかなり難しいものもありますが、国際生向けの授業はゆるめに聞けるものもあります。私は交換生の中では授業を多めにとっている方なので、学期中に台湾観光や遊びを楽しみたいという方はもう少し授業を少なくするといいと思います。宿舎はかなり汚いという噂を聞いていたのですが、実際は想像よりはだいぶましでした。四人部屋も、煩わしいこともありますが（特に朝や夜など）、国籍も学部も違うルームメイトと仲良くなれるので楽しいです。ルームメイトや近くの部屋の人と一緒に遊びに行ったりご飯を食べることも多く、英語の勉強にもなります。留学前にしておけばよかったと思うのが中国語の勉強です。観光地以外の町のお店では英語は基本的に使えないので、特にリスニングをもっと練習してから来ればよかったなと感じています。ただ台湾は優しい方が多いので、理解できなくて聞き返したりしても嫌な顔をされることはないです。日本語を話せる方も多く、台湾大学も含めて日本に関わりのある場所も多いので、日本について考え直すきっかけにもなると思います。台湾大学は東アジア圏だけでなくフランス、ドイツや東南アジアなどの留学生も多いので、色々な国の人と関わりたい人にもおすすめです。交通費と外食費は安いですが、日用品や文房具などが日本に比べて高いので、できるだけ日本から持ってくるといいと思います。